

江陽

THE KOYO

《今年度の重点目標》

「先を見据え、持続的に挑戦できる生徒の育成」
～歩みを止めず 未来を輝かせるために～



学校教育目標

学ぶことに喜びを持ち、すすんで学習する生徒【希望】
思いやりがあり、自分の行いに責任を持つ生徒【誠実】
心身を鍛え、明るくのびのびしている生徒【健康】

江別市立江陽中学校 学校だより 第14号
令和7年3月24日発行

今年度の教育活動を終えて……



校長 久保田 豊

例年よりも雪解けも早く、日一日と春が近づいてきました。早いもので、本日で令和6年度の江陽中学校の一年間が終了します。

さて、3月13日（木）には、おだやかな光に包まれ89名の卒業生が、この江陽中学校を巣立っていきました。私は校長として卒業証書を手渡しましたが、証書を受け取る時の、生徒一人一人のどこまでも澄み切った目、決意のこもった目、美しい立ち振る舞いに胸が一杯になりました。生徒たちが「有終の美」を飾ったその場に立ち会うことができ、教師冥利に尽きると感じています。お忙しい中、ご出席いただきました来賓の皆様、卒業生の保護者の皆様、ありがとうございました。

さて本日、1・2年生が令和6年度の修了式を迎えました。この一年間、生徒たちは学習面や生活面などのあらゆる場面において、江陽中学校の伝統をしっかりと引き継ぎ、次の世代にバトンを手渡そうという意気込みにあふれた毎日をごとてくれました。また、我々教職員が生徒たちとともに意識して「先を見据えて持続的に挑戦しよう」と取り組む姿も少しずつ育ってきたと感じております。4月からはそれぞれ新しい学年へ進級し、新しいスタート地点に立つこととなります。次年度につきましては、学力の向上を目指しながら、自分の夢に向かって絶え間なく挑戦し続ける活動の展開に力を尽くして参ります。



ります。

明日から13日間の春休みに入ります。本日手渡された通知表には、学級担任からお子様への思い、期待がつまっています。通知表から今年度の成果とこれからの課題を見つけ、春休みの目標を持ち、新学期への準備をお願いします。

最後になりましたが、保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、この一年間、本校の教育活動の推進にあたり、多大なるご支援とご協力をいただきありがとうございました。新年度におきましても、これまで同様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。年度の終わりに寄せたご挨拶といたします。この一年、誠にありがとうございました。



第42回卒業証書授与式

～卒業生代表お別れの言葉～



雪はまだ残っていますが、だんだんと長くなる日差しに春の訪れを感じられるようになった今日、私たち八九名は、卒業証書を手に江陽中学校を卒業します。

本日は私たちのために、このような心と和む式を挙げていただきありがとうございます。また、先生方をはじめ、御来賓の皆様方、在校生の皆さんからの温かいお祝いとお言葉をいただきましたこと、心よりお礼申し上げます。今でも外の溶けかけている雪を見ると、昨日のことかのように三年前の入学式を思い出します。私たちの学年から変わった新しいブレザーに身を包み、たくさんの期待と不安を抱きながら入学してきました。初めての校舎や先生方、違う小学校出身の友達などの環境が私たちに新たな風を吹かせてくれました。しかし、変化しない部分もあり、集会などはリモートで行ったり、マスクの着用が義務付けられたり、そのようなこともあって中学校生活を素直に楽しみ切ることができず、素の自分で過ごすことができませんでした。どこか優しい気持ちも抱えていたと思います。ですが、私たちの周りに持つ仲間がいたことは、とても心強かったと思います。初めての部活動や難しい勉強も友達と切磋琢磨し合うこの学年は、毎日が笑顔にあふれ充実していました。

2年生になり、身体や心が成長するのを実感する前に、一つ下の先輩が入学してきました。慣れない先輩という役割を一所懸命に果たす毎日。その他にも、コロナによる制限も少しずつ緩和され、マスクも任意、集会や行事なども全員が同じ場所に参加できるようになり、今までの日常がどれだけありがたいものであったかを感じる年でもありました。

そして、楽しい中学校生活も最後となった三年生。いつのまにか、受験生という大きな肩書を背負い、次々に「引退」や「最後」がつく出来事が迫り、もう戻ってこない最後の一年を過ごしました。どのように日々生活すれば、悔いのない一年を送れるか悩む毎日。いろいろな不安やプレッシャーもあり、時にはそれらに押しつぶされそうになりました。しかし、先生方の支えや後輩からの応援、仲間の励ましがあつたことで、目標に向かって走り続けることができました。この江陽中学校で私たちは多くの行事を体験してきました。見知らぬ場所でも多くを学んだ修学旅行。汗を流して戦った体育祭。練習の成果を発揮できた学習発表会として最後にこの卒業式。

今日まで未熟な私たちを時に優しく、時に厳しくご指導してください

った先生方。どんな時も私たちを支えてくださり成長させてくれました。本当に感謝してもしきれません。先生方とお別れになってしまふことはとてもさみしいですが、三年間教えてくださったことを胸に、私たちは自分の信じた道へ歩んでいきます。そして義務教育の9年間を走りきることができたのは家族の支えがあつたからです。自分の気持ちに素直になれずに反抗してしまふ、何度も何度もぶつかってしまいました。他にもたくさんの心配や迷惑をかけてしまいました。それでも毎日私たちに温かい言葉をかけ、支え続けてくれました。私たちが今日卒業するまで、育ててくれてありがとうございます。これからも、迷惑をかけることもあるかもしれませんが、自らの夢や目標を見つめ、それに向かって自立し進み続けるまで私たちが温かく見守ってください。

在校の皆さん、残りの中学校生活はきつとあつという間に過ぎてしまふ。その限りある時間の中で、先輩たちが作り上げてきた江陽中学校の伝統をよりよいものにして受け継いでください。今日私たちが託したこの江陽中学校を日本一の中学校にしてください。最後になります。地域の方々をはじめ、私たちを支えてくださつたすべての方々にも感謝の気持ちでいっぱいです。卒業生八九名を代表して感謝申し上げます。私たちは今、新たな道のスタートラインに立っています。みんな、方向も形も様々です。それでも全員がそれぞれの道に一歩ずつ進むことは一緒です。期待や不安そして共に歩みだすたくさんの仲間との思い出を胸に着実に道を進み、何があつても諦めず、固い信念をもって力強く生きていきます。私たち八九名全員が、その道の先にあるゴールを目指し、明るい未来を迎えるため勇気をもって前進していくことを誓い、答辞とさせていただきます。今日まで本当にありがとうございます。

令和七年 三月十三日
卒業生代表 堀内廉太

三月十三日(木)、卒業証書授与式を無事挙行することが出来ました。卒業生の皆さんのしっかりとした返事と凛とした姿が大変立派でした。また、在校生、卒業生の合唱が体育館に響き渡り、感動的な式となりました。PTA会長の山岸様をはじめ、多くの来賓の皆様、保護者の皆様に祝福されながら、八九名が学び舎を旅立ちました。卒業おめでとうございます。



離任のご挨拶

この3月いっぱい7名の職員が本校から転出されます。退職される方を含め、具体的な転出先につきましては、新聞発表をもって替えさせていただきます。

武田 純子 教頭(石狩市へ)

保護者の皆様、地域の皆様にご支援、ご協力をいただきながら過ごした2年間でした。大変貴重な経験をさせていただきました。元気で素直な生徒の皆さんの心を込めた挨拶が忘れられません。いつまでも自分らしさを忘れず、未来へ羽ばたき、輝き続けてください。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

中村 麻紀 主幹教諭(千歳市へ)

4年前、江陽中学校に異動してきて、江陽中校区のみなさんに温かく迎えていただいたことを今でも思い出します。充実した4年間で、教員として成長させていただきました。心より感謝しております。校訓「希望・誠実・健康」、明るくのびのびしている生徒、歌声が響く校歌と合唱、花と緑の江陽中学校。江陽中学校のたくさんの素敵がますます輝くことを祈っております。本当にありがとうございました。

小倉 誉彦 教諭(定年退職)

この3月を持ちまして定年退職をすることとなりました。江陽中学校ではわずか2年間という短い間でしたが素直な子供たちと過ごせた2間は楽しい思い出ばかりでした。江陽中学校の生徒が希望を胸に今後も大きく羽ばたいてくれることを切に祈っています。保護者の皆様には様々なご迷惑、ご面倒をおかけしたことをこの場をお借りしてお詫び申し上げます。2年間、本当にありがとうございました。お世話になりました。

大浅 要 教諭(任期満了による退職)

江陽中学校の皆さんと一緒に過ごせた期間は1年間だけでしたが、毎日楽しく過ごすことができました。残念ながら任期満了ということで退職にはなりますが、もしまたお会いすることがあれば、今までと変わらない笑顔で挨拶をしてくれると嬉しいです。1年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。

岩見 則之 教諭(任期満了による退職)

この度、65歳任期満了に伴い、長年の教職を退くことになりました。江陽中学校では2年間、ハーフタイム(半期間)の、主に授業だけを中心に勤務をさせていただきました。生徒達に負けまいと、老体にむちを打って一緒に授業づくりに努力してきたつもりです。また、部活動や委員会活動には関わり合う機会が少なく、個人的には寂しい思いが残っています。4月からは新しい生活づくりに励みたいと思います。これまで、本当にお世話になりました。

山下 智子 事務業務員(転出)

6年間、事務業務員として江陽中学校で勤務し、生徒さん達と楽しく過ごせたことを感謝しております。いつもパワーをもらっていましたよ!「先生!」と呼ばれてとても可愛かったです。このパワーをもらいながら、次に進みます。皆さんもどうぞお元気で頑張りすぎずに頑張りましょうね!!ありがとうございました。

松永 雪枝 スクールサポートスタッフ(転出)

3年間大変お世話になりました。学校に勤務したのは初めてでしたが、皆さんのおかげでとても楽しくお仕事することができました。4月からは他の場所で事務業務員として勤務をする予定です。どこかでお会いした時は声をかけてください。本当にありがとうございました。



「第42回」卒業証書授与式





4月の行事予定

3年生 同窓会入会式

3月11日、同窓会入会式が行われ、本校同窓会長の上野健治様にご来校いただきました。ご挨拶の中で89



名の生徒と対話をされながら開校当時の事をお伝えくださいました。

最後に、42期会員代表の竹田虹音さんが、「会の目的の達成のために力を注ぎたいです」と立派に挨拶をしました。

全道中学生の税をテーマとしたポスター「石狩振興局長賞 受賞」

第31回全道中学生の税をテーマとしたポスターの審査において、2年C組大沢千咲さんが「石狩振興局長賞」を受賞しました。



3月10日(月)、石狩振興局の方が来校し、校長室にて伝達表彰が行われました。おめでとうございます。

地域配達ボランティア

1年間、地域各所に学校からの配布文書を届けてくれた「地域ボランティア」のみなさん、ありがとうございました。地域



との架け橋として大切な役目を担いました。1人1人にささやかなお礼品が渡されました。

1, 2年生 大掃除

1年間過ごした教室、使用した活動場所を1, 2年生全員で綺麗にしました。掲示物を外して何もない教室を見て、年度が終わったことを1人1人実感している様子でした。



お礼とお知らせ

学校便りも本年最終号となりました。ご覧頂きありがとうございました。次年度からは、マチコミにて、全家庭に配布をさせていただくこととなりました。地域への回覧につきましては今年度同様となります。ご理解とご協力をお願い致します。

日	曜日	行 事	給食	ずいすい	部活
1	火	会議日			×
2	水	会議日			×
3	木	会議日			×
4	金	会議日			×
5	土				×
6	日				×
7	月	着任式・前期始業式 入学式準備 入学式13:00~	×		×
8	火	生徒会オリエンテーション ワーク等販売 学級・職員写真撮影 SB・自転車指導	○		○
9	水	知能検査(1年) 会議日	○		×
10	木	標準学力検査	○		○
11	金	身体測定・視力検査	○		○
12	土				
13	日				
14	月	交通安全教室 各委員会①	○		○
15	火	会議日(研究協議 会場校)	○		×
16	水	会議日	○		×
17	木	全国学力学習状況調査	○		○
18	金	会議日	○		×
19	土	土曜授業① 授業参観 学校説明会 PTA総会 学年学級懇談会	×		×
20	日				
21	月	修学旅行前日集会(3年)	○		△
22	火	修学旅行①(3年)	1, 2年 ○ 3年×		○
23	水	修学旅行②(3年)	1, 2年 ○ 3年×		×
24	木	修学旅行③(3年)	1, 2年 ○ 3年×		○
25	金	回復休業日(3年)	1, 2年生6時 間	1, 2年 ○ 3年×	△
26	土				
27	日				
28	月	生活改善アンケート~2日 入部×切(部活見学日数10日間)	○		○
29	火	昭和の日			
30	水	生徒会議案審議 部活動結成集会(放課後)	○		○

「石狩教育局WebチャンネルPlus+」のご案内

石狩教育局のホームページからもご覧いただけます。

<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ikk/>

江陽中学校のホームページ

<https://www2.ebetsu-city.ed.jp/koyo-k/>

右のQRコードからもアクセスいただけます

